

関係各位

遙 洋子氏 講演
『自分らしく最期まで生ききるために考えよう！介護』
市民公開講座 開催のお知らせ

2019年3月10日(日)、今年で創立80周年を迎える武庫川女子大学にて第16回日本褥瘡(じょくそう)学会近畿地方会学術集会(会長:宮嶋 正子 武庫川女子大学看護学部大学院看護学研究科)を開催いたします。

同学術集会では武庫川女子大学短期大学部卒業生でもある、遙 洋子氏(作家・タレント)を招き、『自分らしく最期まで生ききるために考えよう！介護』と題した市民公開講座を開催いたします。
同学術集会にご参加されない一般市民の方でも無料でご参加いただけます。

■市民公開講座概要

講師:遙 洋子氏(作家・タレント 武庫川女子大学短期大学部卒業生)

テーマ:『自分らしく最期まで生ききるために考えよう！介護』

日時:2019年3月10日(日) 16時45分～17時45分(開演:16時30分)

場所:武庫川女子大学 中央キャンパス 公江記念講堂

後援:西宮市

協賛:武庫川学院創立80周年記念事業

第16回日本褥瘡学会近畿地方会学術集会

参加費:無料

■お申込方法

●FAXによるお申込

チラシ裏面お申込フォームに記入後、ファックスによるお申込(準備事務局:078-332-2506)

※公式ホームページ(<http://www.jspu-kinki.org/meeting/16/lecture.html>)よりダウンロード可能

●オンラインによるお申込

公式ホームページ(<http://www.jspu-kinki.org/meeting/16/lecture.html>)よりお申込

●申込締切日

2019年2月15日(金)

※当日参加も可能ですが、予約申し込みの方を優先し、当日参加の方はお断りする場合がございます。

本件リリースに関するお問合せ

第16回日本褥瘡学会近畿地方会学術集会

市民公開講座 準備事務局(株式会社プロアクティブ内) 担当:片山

HP:<http://www.jspu-kinki.org/meeting/16/lecture.html>

TEL:078-332-2505(平日 9:30-18:00) FAX:078-332-2506

参考資料

■ 遙 洋子氏略歴

作家・タレント。大阪生まれ。武庫川女子大学短期大学部卒業。
1986年から8年間上岡龍太郎氏と組んで司会を始め、本格的にタレント活動を開始。同時に作家活動も始める。2000年、『東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ』がベストセラーになり、とくにご尊父の介護体験を基に書いた『介護と恋愛』は2006年、NHKでドラマ化され、遙氏自ら脚本を担当。文化庁芸術祭参加作品に選ばれる。著書多数。講演活動は男女共同参画、福祉・人権、仕事・人材育成など提言力には定評がある。日本看護協会招聘にて「介護」に関する講演の実績もある。



■ 市民公開講座概要

両親の介護を経験し、また諸先輩方の老後の姿を近くに見て、自分もまたすでに老後に向かって歩んでいるのだという自覚で生きることの必要性を感じました。“誰か”ありきで頼る老後ではなく、でも、“誰か”に力を得ながら自分も努力する老後。そのバランスはまずはモノの考え方を変えていくことから始めねばなりません。妻がいるから、娘がいるから、老人ホームに行くから、の前に、もっと自分でできることがあります。いろんな思い込みから自分を解放し、一番自分にふさわしい老後への一步は今日からでも始めることが可能です。介護をする側としても、また、いずれ介護をされる側としても、覚悟はできていても一抹の不安がある方々へ。そして今介護中の方も、そのしんどさから解放されるための努力が必要です。私の経験や知見が皆様方のなんらかのヒントになれるよう、我が母校にてメッセージを届けさせていただきたいと思います。

■ 第16回日本褥瘡学会近畿地方会学術集会概要

主催団体:日本褥瘡(じょくそう)学会近畿地方会

協賛:武庫川学院創立80周年記念事業

会長:宮嶋 正子(武庫川女子大学 看護学部・大学院看護学研究科)

開催期間:2019年3月10日(日)

開催会場:武庫川女子大学 中央キャンパス

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6番46号

テーマ:「地域包括ケア時代の褥瘡予防管理ネットワークの構築」

内容:シンポジウム、特別講演、一般演題発表

ハンズオンセミナー ランチョンセミナー 商業展示 等

参加対象者:褥瘡医療に従事する医師・医療従事者 介護・福祉従事者



※褥瘡(じょくそう):一般に「床ずれ」といわれ、寝たきりの方や栄養状態の悪い方におこりやすく、介護においても大変問題となっています。